

第1章 地域の自然が育む豊かなまち

【豊かな自然環境を次世代の子どもたちに引き継ぎます】

○ 自然環境・景観の保全

■ 羽幌町環境基本計画の策定（新規） 505万円

平成18年3月策定の「羽幌町の環境を守る基本計画」を見直し、本町の地域特性を生かした新たな計画を策定します。

■ 希少野生動植物の保護 236万円

（国費：171万円・まちづくり応援基金：64万円）

- ・天売海鳥観察会や自然環境の講座を開催
- ・海鳥センターで展示会や企画展を開催 ほか

○ 海鳥の保護対策

■ 海鳥センターの運営 51万円

（使用料：43万円・道費：1万円）

施設の維持管理、来館者への展示解説、体験プログラムの実施、傷病鳥の保護飼育などを行います。

■ 天売海鳥保護対策 406万円

（まちづくり応援基金：279万円・海鳥保護基金：116万円）

海鳥の保護などを目的に環境省や北海道獣医師会などの協力のもと野良猫の飼いならしと新たな飼い主探しの実施や「天売の自然と親しむ会」の活動に補助します。

○ 緑化・公園整備の充実

■ 町内公園施設の維持管理 870万円

- ・朝日公園 286万円
- ・オロちゃんランド 541万円
- ・レストパーク 43万円



■ 天売猫ボランティアの誘客 45万円

（まちづくり応援基金：45万円）

海鳥保護などを目的に進めている天売島の野良猫対策で飼い主のいない猫を飼い馴らしてもらう預かりボランティアや、新しい飼い主のみなさんへ定期船の乗船料金を助成することで、天売島における猫の生育環境の理解を深めてもらい、また、離島への誘客アップを図ります。

【コンパクトな市街地形成と、地域の特色を活かした土地利用を誘導します】

○ 計画的な土地利用

■ 地籍調査の実施 4,392万円

（道費：2,883万円）

28年度は朝日、高台、築別の各一部、17.04平方キロメートルの調査と、調査を終えた地区のデータを整備します。

〈事業年度〉 平成10年度～平成35年度

【自然との共生によるエネルギー社会を目指します】

○ 低炭素社会の推進

■ 羽幌町エコアイランド構想の実現 196万円

島内電力の地産地消を目指し、離島地区に再生可能エネルギーを導入することを推進します。

- ・小型風力、太陽光発電設備整備への補助
- ・電気自動車、電動バイクの購入補助及びその充電のための住宅改修への補助
- ・ハイブリッド自動車(4WDのみ)購入補助（拡充）

